

★ 森はいつもおしゃべり、何百年、何千年、何億年を語り継ぐ、どうか私たちもそのひととまでありますように... 森からのメッセージを願いを込めてお送りします。★



画：まつむら まさこ

# 森からのメッセージ

∞ 冬から春へ ∞

《出演》 平澤 真希 (ピアニスト・作曲家)  
/ まつむら まさこ (絵本作家・画家)

2023年2月23日(祝) 13:30 開場 / 14:00 開演

伊那市生涯学習センター6階 ニシザワいなっせホール (伊那市駅前)

入場料 / 2,000円 (全席自由、未就学児入場不可)

お問い合わせ：NPOクラシックワールド事務局 ☎ 0265-78-5801  
平澤真希音楽事務所 ☎ 0265-73-5035 (矢島) / えほん村 ☎ 0551-36-3139

\*\*\*\*\*

●主催：伊那市 ●後援：信濃毎日新聞社 中日新聞社 長野日報社 伊那ケーブルテレビジョン 伊那市有線放送農業協同組合  
FM八ヶ岳 八王子FM 上伊那郷土研究会 伊那市ミドリナ委員会



# Maki Hirasawa 平澤 真希

【ピアニスト・作曲家】

伊那市生まれ。ショパン音楽大学研究科最優秀首席卒業。世界各地でソロ、室内楽、オーケストラとの共演等の演奏活動を行い、魅力的かつ比類ない音楽的個性と独創性を持ったピアニストと評されている。帰国後2011年より作曲を始める。2012年4月から2018年3月まで清里「ホール・オブ・ホールズ」にて通算1300回の公演を行う。2014年CD「オマージュ・ア・ショパン」がレコード芸術特選盤に選定される。2017年より坐禅修行。2018年11月6枚目のCD「Dhyanaディアーナ」はレコード芸術準特選盤に選定される。2019年より「ネイチャーピアノ」と題し自然と人との調和を目指した音楽活動を行う。「魂のピアニスト」と呼ばれている。

【公式ホームページ】 <http://hirasawa-maki.com>



# Masako Matsumura

## まつむら まさこ

【絵本作家・画家】

1978年～1981年ドイツ滞在中に絵本制作、出版。帰国後1983年に八ヶ岳に「図書館えほん村」創立。1984年「えほん村」に改名《0～100才の子どもの心へ》をテーマに絵本普及に尽力する。絵本代表作「くりすますのおくりもの」「うまのおいのり」「いのり」は平澤真希作曲に詩を添えた絵本。ステージアート「アルルの女」「ペール・ギュント」「Majoの森のタロットカード」など新しいアートや「語り」に取り組む。FM八ヶ岳「マジョのあのね」は14年続く長寿番組。

【えほん村ホームページ】 <http://ehonmura.jp>



# Program

森から生まれたコンサート、それは私たちのふる里を綴ったものでした。そしてまた新たな生命の旅をここに記します。

## プロローグ「祈り」

作曲/ピアノ演奏 平澤真希

## 1「六花～冬の終わりに～」

文/語り まつむらまさこ

平澤真希作曲

ひとつめの雪の子 ふたつめの雪の子  
みつつめの雪の子 よつつめの雪の子  
いつつめの雪の子 むつつめの雪の子  
フィナーレ結晶

シベリウス作曲 もみの木

〈休憩〉

## 2「地から宇宙へ」

文/語り まつむらまさこ

ピアノ演奏 平澤真希

平澤真希作曲 水のうた  
天への回帰～龍  
宇宙(そら)へ

ショパン作曲 バラード4番  
ノクターン2番

## エピローグ「聖なる樹の声」

作曲/ピアノ演奏 平澤真希。

※プログラムは都合により変更することがございます。  
予めご了承ください

# Nature piano



\*伊那市千代田湖 ピアノ: カワイ楽器提供

ネイチャーピアノとは、自然の中へグランドピアノを持ち出し、自然が織りなす四季のハーモニーとピアノによるその日その時の一期一会の芸術です。ピアノがカタリスト(Catalyst=触媒)となり、演奏家、聴衆、自然が共に一つになり、自然の調和の中で昇華されます。甘酸っぱい木々のざわめき、鳥の声、虫の音や風のささやき、土や草の香り、月や星の煌めき、そして川や海が織り成す水の音とのマリアージュ。まさに自然とピアノの音が渾然一体となったその体験型コンサートは、普通のコンサート会場では絶対に味わえない極上の体験となることでしょう。我が町、我が村の郷土の魅力を、音楽を通して違った角度から味わう。コンセプトは、まさに自然と音楽との調和です。総体的には自然と人間との持続可能な共存を目指すプロジェクトです。

【ネイチャーピアノ ホームページ】 <http://hirasawa-maki.com/nature/index.html>

